

### 長寿の秘訣は、「伝統」と「革新」のバランス

#### 漢字一字で表すと「信」

#### 企業(特別)ヒアリングの結果について

～関西老舗企業 52 社(創業 100 年以上)の長寿の秘訣～

近畿財務局では、管内の経済情勢等を把握する一環として、24年2月から5月にかけて、関西地域の老舗企業 52 社(創業 100 年以上)のヒアリングを実施しました。今回、その結果を取りまとめましたので、公表します。

ヒアリング結果の概要は、次のとおりです。

1. 老舗企業の経営者は、これまでの継続の要因を「本業重視の経営、品質の維持(35.9%)」を行ってきたことをトップに挙げており、続いて、「堅実経営(身の丈経営)(29.3%)」、「顧客ニーズに合わせた既存商品等の改良(16.3%)」と回答しています。
2. 本業重視の経営、堅実経営などの継続要因を反映し、「事業内容」、「企業理念」は、約 8 割の企業が「創業時から変えていない」との回答を行っています。  
しかし、「生産技術」、「販売方法」、「販売エリア」については、顧客ニーズに合わせた既存商品等の改良を行ってきたため、約 8 割の企業が「創業時から変えた」との回答を行っています。
3. 以上の点を踏まえると、長寿の秘訣は、「本業重視、品質の維持」、「堅実経営」、「企業理念の継承」などの『伝統』部分と「顧客ニーズに合わせた既存商品等の改良」などの『革新』部分とのバランスにあると考えられます。
4. また、長寿の秘訣を漢字一字で表現してもらったところ、1 位は、「信」(22%)、2 位、「誠」(10%)、3 位、「和」、「変」(8%)となりました。
5. 老舗企業の現経営者については、8 割超が創業家一族からとなっています。  
後継者については、今後も約半数の企業が創業家一族からとしているものの、「最近では優秀な人材も採用できている」ことなどを背景に、約 3 割の企業が創業家以外からの登用を検討しています。